

羽根井小だより

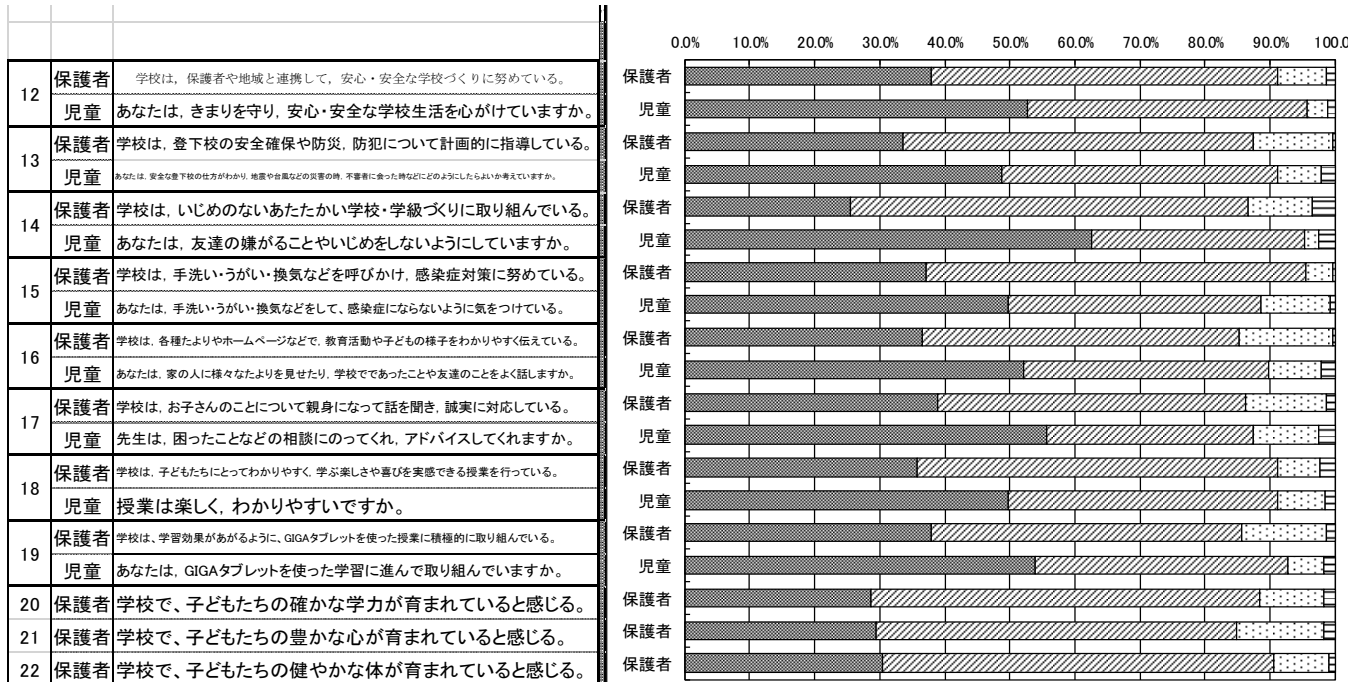


R6.2.7
No.10
豊橋市立羽根井小学校

よきよき教育活動を実現するために② ～令和5年度 学校評価の集計結果～

今回は、保護者の皆様と児童（3年生以上でアンケート実施）の集計結果の後半を比較して掲載します。

保護者・児童による学校評価アンケートの集計結果（設問 12～19）



1 [格子] …とてもあてはまると思う 2 [斜線] …ややあてはまると思う 3 [点線] …あまりあてはまると思わない 4 [横線] …まったくあてはまると思わない

- ◇設問 12・13・14・15…「安心安全な教育環境の確保」すべての設問で、85%以上の肯定的なご意見をいただくことができました。特に「14. 友達の嫌がることやいじめをしないようにしている」では95%以上の子どもたちが、あてはまると答え、意識の高まりを感じてうれしくおもいます。一方、設問 12.13.14 での保護者の肯定的意見の割合が、昨年度よりわずかですが低下しています。学校での取り組みをわかりやすく伝える工夫を増やし、子どもたちが心も体も健康に過ごせる温かい学級・学校づくり、保護者の皆様が安心してお子さんを通わせることができる学校づくりに努めてまいります。
- ◇設問 16・17…コロナの5類移行を機に、本年度は保護者・地域の皆様に来校して参観いただく機会を増やし、できるだけコロナ禍以前の形に近づけるようにしてきました。また、印刷したお便りでは写真の表情がわかりにくいというご意見をもとに、「まなびポケット」で学級だよりを配信することにしました。設問 16・17 どちらも保護者の皆様の肯定的評価が85%を超えてうれしく思います。しかし、昨年度の割合より減少していることから、ご期待に沿えない部分もあったのだと反省しています。特に設問 17からは、「先生、もっとちゃんと話を聞いて」という気持ちが保護者・児童ともに伝わってきます。今後は、より一層ご家庭との連携を深め、子どもたちに寄り添って成長を見守り、助けられる教師集団になれるよう努力していきます。
- ◇設問 18・19…どちらの設問も保護者・児童ともに85%以上の肯定的な意見をいただきました。令和3年度から豊橋市教育委員会より委嘱を受けて、ICT機器を活用した問題解決的な学習の研究に取り組んでまいりましたが、その成果が子どもたちが意欲的に学ぶ姿となって表れています。今後も子どもたちが楽しみながら学び、友達とかかわりあうことで、自分の見方や考え方を深めていけるよう、教材研究に努め、教員研修をすすめていきます。
- ◇設問 20・21・22…学校教育全般について、おおむねよい評価をいただけたことに甘んじることなく、さらに信頼される学校、保護者・地域に開かれた学校づくりを旨として研鑽していきます。